

パスワードの定期的な変更は必要？

NIST（米国標準技術研究所）の見解

「Webサイトは利用者に対して、定期的なパスワード変更を要求すべきではない。」旨がガイドラインに明記されています。
（※2017年6月発行のガイドラインより）

NISC（内閣サイバーセキュリティセンター）の見解

「サービス側からパスワードを定期変更するように求められても、パスワードを変更する必要はない。」旨の案内がされています。
（※NISC発行「情報セキュリティハンドブック」より）

なぜパスワードの『定期的』変更を推奨しないのか

パスワードの定期変更を推奨しないのは、

- 典型的な弱いパスワードを利用してしまうおそれがあること
- パスワードの使い回しを誘発するおそれがあること

などの理由からです。

これは、利用者に対して、「複数の文字種を使うこと」や「定期的に変更すること」などパスワード設定について、あれもこれもと要求を多くすると利用者側が逆に手を抜いてしまうためです。



パスワードを変更する必要がある場合は？

パスワードの『定期的』な変更は必要でなくなっていますが、変更すること自体の必要性は変わっていません。つまり、以下のような場合は速やかにパスワードを変更する必要があります。

✓ パスワードが漏洩した場合

- ・ サービス提供側から漏洩した場合
- ・ 利用者側のウイルス感染などで漏洩した場合
- ・ 覚えのないログイン履歴があった場合

✓ 利用者のアクセス権限が必要なくなった場合

- ・ 異動や退職などでシステムにアクセスする必要がなくなった場合
（権限のない者による不正利用を防ぐため）